キャラクター名
黒須 みやこ（くろす -）

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ ウロボロス	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17	性別	女の子
覚醒	無知	衝動	殺戮	初期侵食率	35 %
出自	貧乏	経験	実験体	邂逅	貸し

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	3			8
感覚	1	0	0			1
精神	2	0	0			2
社会	1	0	0			1

HP	38
行動値	9
(非装備時)	9
戦闘移動	14
全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			ＲＣ	6		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ブレスofパープル	ＲＣ	14r+6	17 (11)	15		100%未満、シーン選択、A無視、①～⑤
ブレイズofパープル	ＲＣ	18r+6		21		100%以上、シーン選択、A無視、①～⑤

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
携帯スマホ	
コネ：UGN幹部	
コネ：噂好きの友人	
情報収集チーム	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
破壊者《ディザスター》	P	N		
猫川美亜	P 友情	N 恥辱		
謎の研究員	P 執着	N 恐怖		
笹川翔太	P 好奇心	N 猜疑心		
型式名Ｓ０１ｔ-５８５	P 信頼	N 悔悟		
三戸 風華	P 有為	N 劣等感		
最上 至道	P 連帯感	N 脅威		

最大財産P:	4	残り財産P：	0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
完全獣化	1	6	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	シーン中、【肉体】のダイス+[LV+2]個							
魔獣の本能	1	2	メジャー/リア	-	-	RC	-	
効果：	【肉体】で判定出来る							
原初の赤：サイレンの魔女	3	6	メジャー	視界	ｼｰﾝ(選択)	RC	-	
効果：	攻：+[LV*3]の射撃、A無視、コンセントレイト組み合わせ不可							
螺旋の悪魔	2	3	セットアップ	至近	自身	-	-	
効果：	BS：暴走を受けて、ラウンドの間、ウロボロスのエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力に+[LV*3]する。							
レックレスフォース	3	2（済）	常時	至近	自身	-	-	
効果：	BS：暴走中、メジャーの判定ダイス+LV個する。侵蝕率ではLV上昇しない。							
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

とあるN市の高校に通う17才の女子高生。
UGNチルドレンとして本部から派遣され、近場の支部に所属しているオーヴァードでもある。
一人暮らしの貧乏生活を送っている（ムダ遣いが多いだけ by UGN本部）。
好物はゴマプリン。
「黒須みやこでっす。」「んぁ」「ゴマプリンじゃん！買わなきゃちょっと買ってきます。」

小学生頃に謎の研究員らしき人物に誘拐される（白衣を着ていたのでそう考えた）。
元々キュマイラの力を扱えた（と言っても自室で変身してごろごろするだけだったが）みやこだったが、
抵抗むなしく謎の研究員にウロボロスの因子を宿したレネゲイドを入れられてしまう。
その後研究員はどこかへ雲隠れ、気がついたらUGNに保護されて今に至る。
この事件以降、力を使うと度々暴走してしまうようになる。
みやこのトラウマでもあり、人生の転換点でもあった。
「今思い出してもぞわぞわするぅ･･･ｶﾞｸｶﾞｸ」

情報屋の猫川美亜とはUGNチルドレンとして本格的に活動してから知り合った。
潜入先でお金も任務も困っていた所を美亜に助けてもらったのだ。
美亜「まさか、ゴマプリン大人買いして生活困窮とは･･･あきれた奴にゃぁ･･･。」
それ以来、二人は表裏共に友人として関係を築く。

暴走するようになってからレネゲイドの力は危険だ、と認識しつつも、
獣の姿の方が楽だった小学生時代を思い出しては「あの頃は良かった･･･」と懐かしんでるのが今の心情。
UGNにはお世話になった事もあって任務には従ってるが、本音はまだ決めかねている。